

熊本地震 ～被災された皆様方、ご支援いただきました皆様方へ～

この度の熊本地震に際し、被災されました多くの皆様方に心からお見舞い申し上げますとともに、復旧復興にあたっておられる関係者の皆様方、ボランティアの皆様方に、深く感謝を申し上げます。

また、地震発生から現在に至るまで、多くの皆様方から心のこもった支援物資のご提供や炊き出し、多大な義捐金等のご協力をいただいておりますことに重ねてお礼申し上げます。

平成28年4月14日の前震に続く16日未明の本震では、阿蘇市においても震度6弱という誰もが経験したことのないような激しい揺れが私たちの故郷を襲いました。停電で真っ暗闇の中、死の恐怖と直面し、やっとの思いで倒壊寸前の住居から抜け出された方、引き続き襲ってくる強い余震におびえ着の身着のまま寒空の中一夜を過ごされた方、皆様方のご心労には耐え難きものがあると推察しています。

夜明けとともに、被害の甚大さに驚愕、道路の寸断や上下水道の破損、市全域にわたる停電、そして多数の家屋の倒壊、山々に入った地割れ、さらにはこれまで幾多の災害を乗り越えてきた阿蘇市のシンボルともいえる阿蘇神社の楼門や拝殿の倒壊等々、地震災害の恐怖を思い知らされました。

特に上下水道の被害は大きく、現在、他県からの応援も含め全力で仮復旧を急いでおりますが、一部地域では断水やトイレの使用が制限されるなど、大変ご不便をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

また、余震も千回を超え時には強い揺れが発生、梅雨期を控え土砂災害も懸念されてい

ます。自宅の損壊や余震、山腹崩落の恐怖から車中泊や避難所など不慣れな場所での生活を余儀なくされておられる皆様方には、ご不自由をおかけしております。



市では今、被災された方々が早く普段の生活に戻れるよう仮設住宅の建設をはじめ、ライフラインの完全復旧を確実に進めるとともに、総合的に支援すべく窓口を設置し、生活再建に向け急ピッチで進めています。

私たちの生活の糧ともいえる農業・観光面においても、大きな打撃となりましたが、激甚災害の指定をいただき、早期の復旧と復興に向け、全力で取り組んでまいります。

私たちは悠久の歴史の中でこの地に文明を築き、他地域に自慢できる“ふるさと”としてこの阿蘇をこよなく愛し続けてきました。このような惨事となりましたが、決してあきらめることなく、「開拓の魂」を再び奮い立たせ、全市一体となり一歩進むことによって、さらに素晴らしい安心・安全な阿蘇をつくることができます。

お互いに力を合わせてそして助け合いながら、先人たちから受け継いできたこの阿蘇を蘇らせていこうではありませんか。早期の完全復興を遂げるために、市民の皆様方、関係者の皆様方のご支援を引き続きよろしく願い申し上げます。

阿蘇市長 佐藤義興

※この「広報あそ熊本地震特別号」は、広報あそ平成28年5・6月号に掲載した関連情報を、一部編集して発行したものです。

広報あそ 熊本地震特別号

発行／阿蘇市役所 熊本県阿蘇市一の宮町宮地504番地1
TEL0967-22-3111(代) FAX0967-22-4577
編集／総務課秘書広報係
印刷／株式会社城野印刷所 熊本県上益城郡益城町広崎1630-1
(平成28年8月19日発行)

阿蘇市ホームページ
<http://www.city.aso.kumamoto.jp/>
阿蘇市Facebookページ
<http://www.facebook.com/asocity>

